

伝統の知恵 霞堤のはたらき



不連続部のある多重の堤防システム「霞堤(かすみてい)」。武田信玄が山梨県釜無川に築いた「信玄堤」が始まりと言われます。福井県内の河川でも数多くの霞堤があり、北川流域でも見ることができます。

今回の講座では、流域治水の観点から、後世につながる技術として再び注目されている「霞堤」について、構造的機能、生態的機能など様々な観点から学びます。

〔小浜市〕松永川と遠敷川合流部「慶應義塾大学 一ノ瀬友博氏 がドローンで撮影」

◎日時：令和4年 **12月4日(日)**
13:30~15:00

◎会場：福井県立若狭図書学習センター
◎対象：福井県民どなたでも
◎定員：30名 **要申込** (先着順)
◎参加費：無料
◎申込期間：令和4年12月2日(金)
午後5時まで



〔講師〕
滋賀県立大学環境科学部
准教授 (環境政策・計画学科)

瀧 健太郎 氏

ー御参加にあたってー

※事前申込みを必ずお願いします。
(※事前申込みのない場合は参加できません。)
※発熱や咳等の風邪様症状、倦怠感などの体調不良が見られる場合は参加を御遠慮ください。
※マスクの着用を必ずお願いします。
※講座中の感染予防対策に御協力ください。

お申込み・お問合わせ：

福井県立若狭図書学習センター 生涯学習担当
〒917-0075 福井県小浜市南川町 6-11
TEL: 0770-52-2705 / FAX: 0770-52-2715
e-mail: w-tosho@pref.fukui.lg.jp



—講師紹介— 〈滋賀県立大HPから〉

【瀧 健太郎（たき けんたろう） 氏】

7月7日（川の日）生まれ。大学院修了後、民間企業を経て滋賀県庁勤務（18年間）ののち現職。河川・流域政策の実務を長年にわたって担当した。数多くの川や人との様々な出会いを通じ、川の魅力に取りつかれている。また、どんな川であっても、地域に愛される川こそが“いい川”だと信じている。

現在は、流域の水循環と社会システムとの相互関係に着目し、持続可能な流域社会の実現に向けた政策や計画に関する研究を進めている。流域政策・計画に関する学問分野の体系化を目指す。

—お申込み方法—

受付は、令和4年12月2日（金）午後5時まで

○ 電話（0770 - 52 - 2705）

お申込み時に ①申込講座名「12月4日霞堤」 ②氏名 ③年齢 ④連絡先電話番号

⑤お住いの市町 をお知らせください。

○ FAX（0770 - 52 - 2715）

下記の受講申込書を御利用ください。

切り取らずに、この面をそのままお送りください。

○ 若狭図書学習センター窓口

御来館いただき、直接お申込みください。

○ メール(w-tosho@pref.fukui.lg.jp)

タイトルに「12/4 霞堤講座受講希望」、通信欄に ①氏名 ②年齢 ③連絡先電話番号 ④お住いの市町 を入力して送信願います。

FAXを受信した場合は、連絡先電話番号に受信確認の連絡を、メールについては、いただいたメールへ受信した旨を返信いたします。送信後3日たっても連絡がない場合は、御面倒ですが、若狭図書学習センターに電話連絡をお願いいたします。

若狭図書学習センター〔開館時間〕

平日 9:00-19:00

土日祝 9:00-18:00

11月17日(木)は 1Fのみ 9:00-17:00

〔11月の休館日〕11/4・7・14・21・24・28

<受講申込書>

FAX（0770）52-2715（このまま送信）

令和4年度 福井ライフ・アカデミー ふるさと未来講座【現代社会】（若狭①）

「伝統の知恵 霞堤のはたらき」（令和4年12月4日開催分）

(ふりがな) お名前	年齢	連絡先電話番号	お住いの市・町

講座に関する無料メールマガジン（生活学習館発行）を配信しています。希望される方はメールアドレスを御記入ください。

メールアドレス

@

(PC版・モバイル版)

どちらかに○をつけてください

※申込等で取得した個人情報は、本講座にお申し込みの方への連絡や今後の講座の御案内に使用させていただきます。